

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 6年 4月23日  
 福岡地方裁判所第4民事部  
 裁判所書記官 鶴 努

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

### 記

入札期間	令和 6年 5月 8日から 令和 6年 5月15日まで
開札期日	日 時 令和 6年 5月21日 午前 9時30分 場 所 福岡地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 6年 6月 5日 午前 9時50分 場 所 福岡地方裁判所第4民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。同証明書の交付については, 物件所在地の農業委員会にお尋ね下さい。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 6年 4月23日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和5年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1	4,010,000 3,208,000		802,000	36,759	8,732
備考					



## 物 件 目 録

### 1 (一棟の建物の表示)

所 在 福岡市早良区荒江二丁目330番地  
建物の名称 じゅうグランドモア荒江

### (専有部分の建物の表示)

家屋 番号 荒江二丁目330番の102  
建物の名称 102  
種 類 居宅  
構 造 鉄筋コンクリート造1階建  
床 面 積 1階部分 24.07平方メートル

### (敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1  
所在及び地番 福岡市早良区荒江二丁目330番  
地 目 宅地  
地 積 274.38平方メートル

### (敷地権の表示)

土地の符号 1  
敷地権の種類 所有権  
敷地権の割合 1万分の532



## 物件明細書

令和 6年 3月13日

福岡地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 福 島 恭 子

---

---

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

---

---

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

---

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

---

---

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

Aが占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から6か月間明渡しを猶予される。

---

---

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があ



ります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



## 物 件 目 録

### 1 (一棟の建物の表示)

所 在 福岡市早良区荒江二丁目330番地

建物の名称 じゅうグランドモア荒江

### (専有部分の建物の表示)

家屋 番号 荒江二丁目330番の102

建物の名称 102

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 1階部分 24.07平方メートル

### (敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 福岡市早良区荒江二丁目330番

地 目 宅地

地 積 274.38平方メートル

### (敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1万分の532



令和5年(ケ)第165号  
令和6年1月16日受理  
令和6年3月7日提出

# 現況調査報告書

福岡地方裁判所

執行官 大塚慶之

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

## 物 件 目 録

### 1 (一棟の建物の表示)

所 在 福岡市早良区荒江二丁目330番地

建物の名称 じゅうグランドモア荒江

#### (専有部分の建物の表示)

家屋 番号 荒江二丁目330番の102

建物の名称 102

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 1階部分 24.07平方メートル

#### (敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 福岡市早良区荒江二丁目330番

地 目 宅地

地 積 274.38平方メートル

#### (敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1万分の532



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	福岡市早良区荒江二丁目17番3-102号	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる ( <input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物 ) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:	
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	<input type="checkbox"/> 建物所有者 <input checked="" type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本件建物を住居として使用している <input checked="" type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 次のとおり 管理費 7,409円 修繕積立金 5,292円	令和6年1月22日現在 <input type="checkbox"/> 滞納はない <input checked="" type="checkbox"/> 滞納がある 令和6年1月分まで 計302,000円
管理会社等	株式会社ビジネス・ワンファシリティーズ	
その他の事項		
敷地権	符号1	
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(符号1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(符号 ) <input type="checkbox"/> (符号 )	
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>	
敷地権の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権(符号1) <input type="checkbox"/> 地上権(符号 ) <input type="checkbox"/> 賃借権(符号 ) <input type="checkbox"/> (符号 )	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある [ 地方裁判所 支部 平成 年( ) 第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
敷地権以外の土地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

占有者及び占有権原 (物件1関係)	
占有範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/>
占有者	<input type="checkbox"/> 債務者 <input checked="" type="checkbox"/> A
占有状況	<input type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/>
■関係人(■A(占有者))の陳述/■提示文書(賃貸借契約書)の要旨	
占有権原	<input checked="" type="checkbox"/> 賃借権 <input type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/>
占有開始時期	令和元年9月20日
最初の契約日	令和元年9月20日
契約等期間	令和元年9月20日から <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年9月19日まで 1年間 <input type="checkbox"/> 不明
更新の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新
現在の契約等期間	令和5年9月20日から <input checked="" type="checkbox"/> 令和6年9月19日まで 1年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし
契約等貸主	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ( )
当事者借主	<input checked="" type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ( )
賃料・支払時期等	毎月金37,000円(毎月末日限り翌月分支払い) <input type="checkbox"/> 前払 ( ) 分 ( ) 円 <input type="checkbox"/> 相殺 ( ) 分 ( ) 円
敷金・保証金	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある( <input type="checkbox"/> 敷金 ( ) 円 <input type="checkbox"/> 保証金 ( ) 円)
特約等	<input type="checkbox"/> 譲渡・転貸を認める <input type="checkbox"/>
その他	賃料には共益費2,000円を含む。
執行官の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり <input type="checkbox"/> 「執行官の意見」のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<input checked="" type="checkbox"/> 管理会社社員	本件建物の管理費等は2枚目のとおりです。
<input checked="" type="checkbox"/> 賃借人A	1 本件建物には、私が住んでいます。 2 本件建物の契約関係は、3枚目のとおりです。 3 本件建物の不具合についてお尋ねですが、特に大きな損傷等はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「」の箇所の記載のとおり

## 執行官の意見

- 1 本件敷地権の目的たる土地は、公図のとおり、公衆用道路（272番（登記上の地目は「宅地」）、無地番）に接道している。
- 2 本件建物の占有状況については、立入調査の結果、関係人の陳述等から2枚目記載のとおりと認めた。所有者に占有状況等について文書照会をしたが、回答を得られなかった。
- 3 本件建物には、特に大きな損傷等は見受けられなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R 6年 1月19日 (金) 9:00 - 9:20	福岡法務局	公図, 地積測量図, 建物図面等の調査
R 6年 1月22日 (月) 13:45 - 14:00	物件所在地	現地特定, 写真撮影 管理会社調査, 在宅依頼書投函
R 6年 1月22日 (月) 14:40 - 14:50	執行官室	滞納管理費等調査
R 6年 1月31日 (水) 14:25 - 15:00	物件所在地	立入調査, 写真撮影
R 6年 2月22日 (木) 8:50 - 9:00	執行官室	所有者に占有状況等を文書照会
R 6年 3月4日 (月) 15:30 - 15:40	執行官室	賃貸管理会社に契約内容を電話聴取
(特記事項) <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人, 解錠技術者を同行して 臨場した。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, , 立会人を立ち合わせ, 技術者に開錠 させて建物内に立ち入った。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注)チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出  
 荒江2丁目

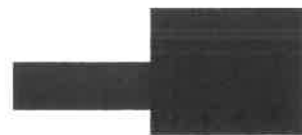
請求部	所在	福岡市早良区荒江二丁目		地番	330番	
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系又は番号は記号	分類	地図に準ずる図面
種類	旧土地台帳附属地図					
作成年月日			備付年月日(原図)			補記事項

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。  
 (福岡法務局西新出張所管轄)

令和6年1月19日  
 福岡法務局

請求番号: 3-1  
 (1/1)

登記官



A 4判に縮小

(7枚目)

公用

登記年月日：平成33年11月25日

# 各階平面図 H3.11.25 4044

## 建物図面

家屋番号 荒江2丁目330番の102

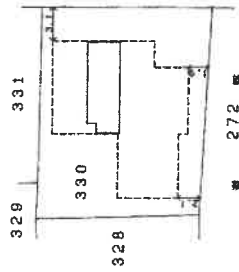
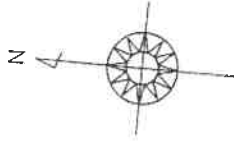
建物の所在 福岡市早良区荒江2丁目330番地



### 求積表

$2.115 \times 0.885 = 1.871775$   
 $3.015 \times 7.365 = 22.205475$   
 合計 24.077250  
 床面積 24.07 m<sup>2</sup>

写真撮影位置方向



建物の存する部分1階

製作者 土地家屋調査士

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

平成33年11月19日(作製) (福岡県土地家屋調査士会)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(福岡法務局西新出張所管轄)

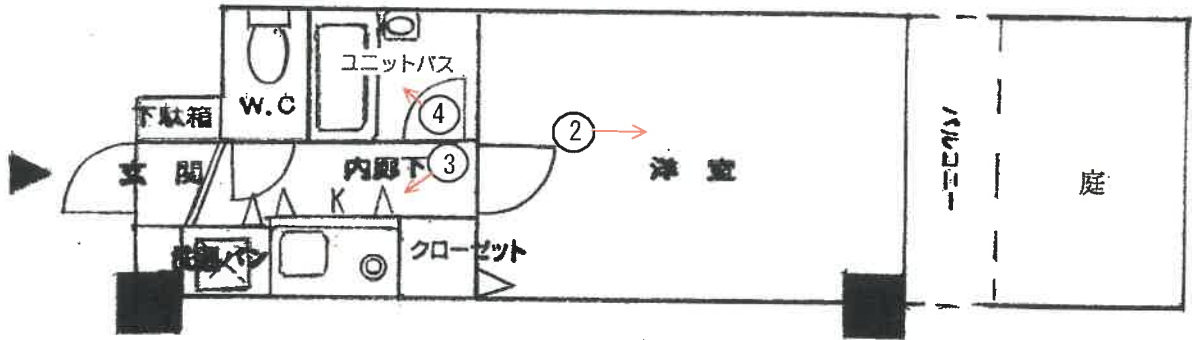
令和6年1月19日

福岡法務局

登記官

# 間取図

↑ 写真撮影位置方向







No. 1

本件マンションの外観を撮影

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 2

本件建物の室内を撮影

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 3

本件建物の室内を撮影

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 4

本件建物の室内を撮影

---

---

---

---

---

---

---

---

令和5年(ケ)第165号  
令和6年1月31日現地調査  
令和6年2月8日評価

福岡地方裁判所 御中

## 評 価 書

評価人 不動産鑑定士  
税 田 健 司

## 第1 評価額

番号	評価額
1	金 4,010,000 円

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

番号	所在等	登記上	現況
1	<b>(一棟の建物の表示)</b>		「特記事項」欄参照
	所在	福岡市早良区荒江二丁目330番地	
	建物の名称	じゅうグランドモア荒江	
	<b>(専有部分の建物の表示)</b>		
	家屋番号	荒江二丁目330番の102	
	建物の名称	102	
	種類	居宅	
	構造	鉄筋コンクリート造1階建	
	床面積	1階部分 24.07 m <sup>2</sup>	
	<b>(敷地権の目的である土地の表示)</b>		
	土地の符号	1	
	所在及び地番	福岡市早良区荒江二丁目330番	
	地目	宅地	
地積	274.38 m <sup>2</sup>		
<b>(敷地権の表示)</b>			
土地の符号	1		
敷地権の種類	所有権		
敷地権の割合	532 / 10,000		
<b>特記事項</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の評価にあたっては、専有部分の床面積のほかに共用部分等も含めるため、固定資産税評価証明書記載の床面積 (29.13m<sup>2</sup>) を採用した。</li> <li>地積については、地積測量図がなく、建物が存する現地の状況等により正確に確認できないが、登記及び公図と現況が概ね符合するので、登記地積を採用して評価した。</li> </ul>			
住居表示	福岡市早良区荒江2丁目17番3-102号		

## 第4 目的物件の位置・環境等

### 1. 土地の概況及び利用状況等

位置・交通 (直線距離)	福岡市営地下鉄空港線「西新」駅の南西方、約1.5km。 西鉄バス「荒江四角」停留所の南西方、約140m。	
付近の状況	副都心西新地区の郊外に位置し、国道202号沿線背後至近のマンションのほか一般住宅等が混在する。付近にはスーパーをはじめ商業施設も多く、利便性や住環境等に比較的優れる。今後、マンション利用、高度利用が更に進展し、発展的に推移するものと予測する。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第一種住居地域(南東側一部、近隣商業地域) 60% (南東側一部80%) 200% (南東側一部300%) 指定なし (南東側一部準防火地域) 第二種20m高度地区
画地条件	規模 形状 間口・奥行 接道関係	274.38㎡ 長方形 (別添「公図(写)」参照。) 約15.5m・約18.5m 角地
接面道路の状況	東側で幅員約6mの舗装市道と等高に接面(建築基準法第42条第1項の道路に該当)。 南側で幅員約4mの舗装市道と等高に接面(建築基準法第42条第1項の道路に該当)。	
土地の利用状況等	土地利用の状況は「現況調査報告書」記載のとおり。	
供給処理施設	上水道 : あり ガス配管 : あり 下水道 : あり  (注) 敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合である。	
特記事項	・現地調査、関係者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では、埋蔵文化財包蔵・土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。	

## 2 建物の概況

### (1) 一棟の建物の概要

マンション名	じゅうグランドモア荒江
建物の用途	共同住宅 (総戸数 17戸)
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日(登記記載) 平成3年11月3日 新築 経過年数 約 33年 経済的全耐用年数 約 40年 経済的残存耐用年数 約 7年
構造	鉄筋コンクリート造陸屋根6階建 合計床面積 547.34 m <sup>2</sup> (登記上)
仕様	外壁 タイル貼ほか 屋根 陸屋根
設備等	エレベータ 1基 駐車場 ない 集会所 ない 管理人室 あり (管理人巡回) その他 オートロックシステム
建物の品等	使用資材 普通 施工状態 普通
管理の形態等	「現況調査報告書」記載のとおり。
管理の状況	外観上、偶発的損傷等は観察されず、保守状態は普通である。

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造 1階建
位 置	1階部分の中間区画 (東面採光)
床 面 積	登記記載 24.07㎡ 固定資産税評価証明書上 29.13㎡
間 取 り	1K、 バルコニー 約3㎡+専用庭6㎡ (別添「間取図」参照。)
仕 様	天 井 ビニールクロス貼 ほか 床 フローリング ほか 内 壁 ビニールクロス貼 ほか 設 備 電気、ガス、給排水設備 等 その他 特記すべき仕様等はない。
保守管理の状態	普通 経年相応の老朽化が認められる。格別目立つ損傷はない。
管 理 費 等	「現況調査報告書」記載のとおり。
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	「現況調査報告書」記載のとおり。
特 記 事 項	・建物に付属する各種設備については、その動作を確認できないので、使用可能かどうかについては不明である。



## 第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格と収益価格を求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

### 1 積算価格の試算

建物価格に敷地権価格を加算して、対象物件の積算価格を試算した。

#### (1) 建物の価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価(円/㎡) ア	床面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格(円) ア×イ×ウ
330,000	29.13	0.26	2,500,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。(以下同じ)

#### ア 再調達原価

間接法を適用し、同一需給圏内に存する類似建物の標準的な建築費用(マンション分譲事業において別途必要となる販売費、一般管理費、金利、利潤等の附帯費用を含む。)等と秤量して査定した。

#### イ 床面積

専有部分の面積のほか共用部分等の面積も反映させるため、固定資産税評価証明書記載の面積を採用した。

#### ウ 現価率(定額法)

減価修正にあたっては、耐用年数に基づく方法のうち定額法を採用し、それにより求めた現価率を基本として、これに観察減価法による補正も考慮して現価率を査定した。

$$\text{現価率} : \{1 - (1 - R) \times n / N\} \times (1 + q) = 0.26 \times 1.00 = 0.26$$

R : 残価率 10%

n : 経過年数 約 33 年

N : 経済的全耐用年数 約 40 年

q : 観察減価法による補正率 0% (保守管理の状態等を考慮)

## (2) 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格 差 イ	地積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	敷地権割合 オ	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
200,000	1.03	274.38	1.00	532 / 10,000	3,010,000

ア 標準画地価格・・・基準地「早良(県)－14」の基準地価格等を比準して査定した。

$$\begin{array}{cccccc} \text{地価調査価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & \\ 190,000\text{円/㎡} & \times \frac{101}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{95} & = & 200,000\text{円/㎡} \end{array}$$

\*時点修正：地価調査価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

\*標準化補正：ない：1.02

$$\begin{array}{cccccc} \text{*地域格差} & : & \text{街路条件} & \text{接近条件} & \text{環境条件} & \text{地域格差} \\ & & 0.97 & \times 0.98 & \times 1.00 & = 0.95 \end{array}$$

$$\begin{array}{ccc} \text{イ 個別格差} & \cdots \cdots & \text{角地 個別格差} \\ & & 1.03 = 1.03 \end{array}$$

ウ 地積・・・登記数量による。

エ 建付減価・・・建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

オ 敷地権割合・・・登記上の敷地権割合による。

## (3) 積算価格（敷地権付建物の価格）

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	個別格差 (階層・位置・品等程度) ウ	積算価格 (円) (ア+イ)×ウ
2,500,000	3,010,000	1.00	5,510,000

ウ 個別格差・・・一棟のマンション内における階層・位置・品等及び専用庭を有する点から効用格差等を考量して査定した。

## 2 収益価格の試算 (粗利回り法の適用)

総収益を粗利回りで還元して、下記のとおり収益価格を求めた。

総収益 (円) ア	家賃等補正 イ	粗利回り ウ	その他補正 エ	収益価格 (円) ア×イ÷ウ×エ
440,000	1.00	8.0%	1.00	5,500,000

ア 総 収 益：現行賃料を基に査定した。

イ 家賃等補正：地域の標準的な賃貸条件と比較して割高・割安要素を勘案して査定した。

ウ 粗利回り：近隣の収益物件の期待利回り及び当該不動産の収益の安定性等を考慮して  
査定した。

エ その他補正：専有部分の維持管理の状況及び不具合箇所並びに賃料水準の持続妥当性等  
を勘案して査定した。

### 3 評価額の判定

#### (1) 試算価格の調整

積算価格・収益価格が下記のとおり算定された。

それぞれの試算価格の有効性や当該物件の特性等を検討した結果、本件では、次表のとおり  
のウェイトで考慮することが妥当であると判断し、本件物件の調整後の価額を下表のとおり査定  
した。

	占有減価修正前の 試算価格 (円) ア	占有減価 修 正 イ	試 算 価 格 (円) ア×イ	調整割合
① 積算価格	5,510,000	1.00	5,510,000	70%
② 収益価格	—		5,500,000	30%
調整後の価格	5,510,000円			

イ 占有減価修正 : 修正の必要はない。

#### (2) 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並び  
にその他の控除減価(敷金等)を考慮して評価額を求めた。

番号	調整後の価格 (円) ア	市場性 修 正 イ	競売市場 修 正 ウ	滞納管理費等 相当額の減価 エ	その他の控除 減価 (敷金等) オ	評 価 額 (円) (ア×イ×ウ×エ)ーオ
1	5,510,000円	1.00	0.80	0.91	0	4,010,000円

イ 市場性修正 : 修正の必要はない。

ウ 競売市場修正 : 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価 : 代金納付に至る間の管理費等の滞納相当額を考慮した。

オ その他の控除減価 (敷金等) : 買受人の引受けとなるべき敷金等の預り金を控除する。

## 第6 参考価格資料

地価調査価格：基準地「早良(県)ー14」  
所 在：福岡市早良区荒江3丁目55番  
住 居 表 示：荒江3ー5ー18  
価 格：190,000 円/㎡ (対前年変動率 +8.6% )  
価 格 時 点：令和5年7月1日  
地 積：184㎡  
地 域 の 概 要：一般住宅の中にアパート等が混在する住宅地域  
接 面 街 路：北 側 幅員4m市道  
供 給 処 理 施 設：水道、ガス、下水  
位 置：福岡市営地下鉄七隈線「別府」駅の南西方、道路距離1.6km。  
用 途 指 定 等：第2種中高層住居専用地域 (建ぺい率 60% 、容積率 150%)

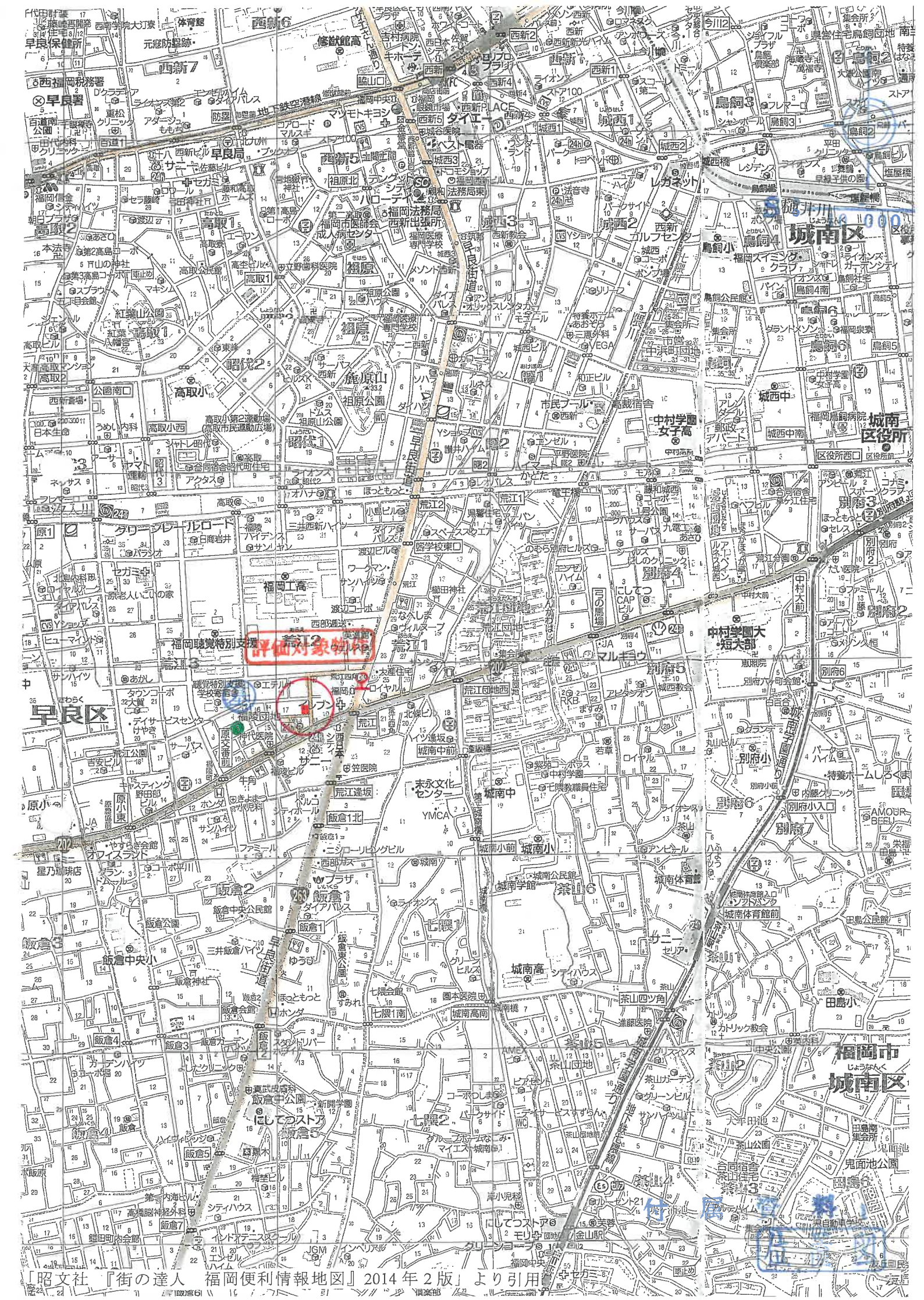
## 第7 附属資料の表示

1 位置図	2 葉
2 公図(写)	1 葉
3 建物図面・各階平面図(写)	1 葉
4 間取図	1 葉
5 現況写真	2 葉

(BIT用は位置図及び現況写真のみ添付。その他は現況調査報告書を参照)

以 上





評価対象物件



